

文部科学大臣杯争奪

第 47 回男子・第 42 回女子全日本パワーリフティング選手権大会開催要項

(世界パワーリフティング選手権大会：アジアパワーリフティング選手権大会 選考会)

- ・日 時 :平成 30 年 6 月 16 日(土)～17 日(日) 検量開始 8:30 競技開始 10:30 開会式 9:00(予定)
※タイムスケジュールは参加申込締切後、JPAのホームページで発表します。
- ・会 場 :つくば市市民ホールやたべ
茨城県つくば市谷田部 4711 TEL 029-837-1131
当日の問合せ・連絡先 : 大会事務局 瀬尾桂一 携帯 TEL : 090-2531-0204
- ・主 催 :公益社団法人日本パワーリフティング協会(JPA)
- ・主 管 :茨城県パワーリフティング協会
- ・協 力 :関東パワーリフティング連盟、関東学生パワーリフティング連盟、つくば市体育協会
- ・後 援 :文部科学省、公益財団法人日本体育協会茨城県、茨城県、茨城県議会、茨城県教育委員会、
(予 定) 公益財団法人茨城県体育協会、つくば市、つくば市教育委員会、読売新聞社水戸支局、茨城新聞社
- ・階 級 :男子 8 階級 :59、66、74、83、93、105、120 kg、+120 kg級
女子 7 階級 :47、52、57、63、72、84、+84 kg級
申込階級と当日の検量が相違する場合は失格とする。従来のオープン参加は認めない。
- ・競技方法 :JPAルールに基づくフルギア競技、ラウンド制、
3 種目(スクワット・ベンチプレス・デッドリフト)の合計記録による個人戦
- ・参加資格 :① 平成 30 年度のJPA選手登録済みで、大会当日満 14 才以上の日本国籍を有する男女及び過去 1 年
以上適法な在留資格に基づき日本に滞在している満 14 才以上の外国籍の男女。
② ブロック推薦枠・標準記録に満たない選手であっても、都道府県大会優勝者又は各ブロック大会上位
入賞者で、当該ブロック長の推薦に基づき技術委員会が認めた選手(ブロック毎に男女合計3名まで)
③ 学連推薦枠・全日本学生選手権大会優勝者であり、全日本学生連盟理事長の推薦に基づき技術委
員長が認めた選手。(男女合計 3 名まで)
④ 主管協会に所属する選手であって、主管協会理事長の推薦に基づき技術委員会が認めた選手
(男女合計3名まで)。
⑤ 事前にアンチ・ドーピングに関する講習会を受講した選手、セコンド。大会に参加する選手は、参加申
込時にアンチ・ドーピング講習会の受講証明書の控え(コピー)を提出すること。セコンドは大会当日に
受講証明書の控え(コピー)を提出すること。アンチ・ドーピング講習会を受講していない選手、セコンド
は大会に参加することが出来ない。アンチ・ドーピング講習会の受講証明書の有効期限は、翌年度末
までとする。平成 29 年度の受講書は有効であるが、平成 28 年度以前の受講証明書は無効である。ア
ンチ・ドーピング講習会は、本大会の開催時に実施し、この受講者を有効とする。本大会参加時にアン
チ・ドーピング講習会を未受講であるが、大会期間中に受講した人も有効と認めます。その旨を「アン
チ・ドーピング講習会受講申込書」に記入して下さい。
・1回目講習会:6月15日(金)、19時より(予定) ・2回目講習会:6月16日(土)、競技終了後(予定)
会場:市民ホールやたべ会議室(予定)
※タイムスケジュールは参加申込締切後、JPAのホームページで発表します。
- ⑥ 事前「アンチ・ドーピングに関する誓約書及び摂取医薬品・サプリメント申告書」を提出しなければなら
ない。平成27年度、ドーピング規則違反者を出したことを踏まえ、アンチ・ドーピング活動を徹底推進
することになり、平成 28 年度より、選手一人一人のアンチ・ドーピングに関する意識付け強化のために、
義務付けるもの。参加申込書とともに、記名捺印した「アンチ・ドーピングに関する誓約書及び摂取医
薬品・サプリメント申告書」の同時提出がない場合、本大会への参加は認められない。申込書を受
理とし返却する。
- ⑦ 申込書と同時に提出した「アンチ・ドーピングに関する誓約書及び摂取医薬品・サプリメント申告書」疑
義がないか(又は、付け加えることがないか)、大会当日の受付の際に確認する。
- ⑧ 参加選手は、JPA選手登録手続きに従って、登録を完了しておく事。

JPAホームページ <http://www.jpa-powerlifting.or.jp/>より、

「団体・選手・審判・登録」にアクセスして登録して下さい。

⑨ 標準記録を突破していること。標準記録の対象は、男女以下のとおりである。

| | | | | | | | | |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 階級Kg級 | 59 | 66 | 74 | 83 | 93 | 105 | 120 | +120 |
| 男子Kg | 515 | 570 | 620 | 660 | 700 | 740 | 770 | 790 |

| | | | | | | | |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 階級Kg級 | 47 | 52 | 57 | 63 | 72 | 84 | +84 |
| 女子Kg | 255 | 280 | 300 | 315 | 330 | 345 | 350 |

☆ 公式競技会において参加標準記録以上の成績を収めていること

☆ 有効期限は、当該全国大会の前年度開催日の初日から当年度の申込締切日までとする。

(平成 29 年度同大会の成績は有効である。又、同大会以降開催のほかの公認大会の成績も有効)

注 1. 技委発第 16-2 号通達 2-2.有効期間は、当該全国大会の前年度開催日の初日から、当年度の申込み締切日までとする。(大会当日の記録を含む)但し、その期間が6ヶ月未満となる場合は、別途定めるものとする。

☆ IPF・APF 主催及び傘下協会主催の国際大会 ☆原則カテゴリー(フルギア)、競技種別(パワーリフティング)は同一であること。

⑩ 実績と異なる階級への出場について・選手は、標準記録以上の成績を納めた際の階級と異なる階級へは出場はできないものとする。但し、体重より更に重い階級の標準記録を突破している場合のみ、その重い階級への出場は認められる。

74kg 級で出場した際に、83kg 級の標準記録まで突破している選手は、66kg 級へは出場できないが、83kg 級には出場できる。注)上記は、技委発第 16-2 号通達「平成 30 年度 JPA が主催する全国規模の競技会における出場標準記録について」を一部抜粋加筆したものです。詳細は、JPA ホームページを参照して下さい。公式競技会において参加標準記録以上の成績を収めていること。

・服装 : 2018 JPA競技規則のフルギアによる服装に準じる。(詳細はルールブックを参照の事)

- ・リフティングスーツ(ツリパン)とTシャツとする。
- ・ツリパン、ベルト、はJPA競技規則による規格に適合していなければならない。
- ・スーパースーツ、ベンチシャツ、ニーラップ、リストラップ、ニースリーブはIPF公認品のみ使用可。
- ・ニーラップとニースリーブの併用はできない。
- ・デッドリフトにおいては、膝下までのハイソックスを必ず着用すること。
- ・コスチュームチェックは実施します。

・表彰 : ① 個人戦 : 男女別に各階級1~3位:メダルと賞状、4~6位:賞状

② 最優秀選手賞 : 男女別に盾またはトロフィーと賞状

③ クラブ団体戦 : 男女別に1~3位は盾と賞状、4~6位は賞状

④ 都道府県別団体戦 : 男女別に1~6位は賞状

《団体戦の得点配分》

| | | | | | | | | | | |
|--------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-------|
| 順位 | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 | 6位 | 7位 | 8位 | 9位 | 10位以下 |
| 各カテゴリー | 12 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |

1 団体 3 名以上を対象とする、カテゴリー毎の合計得点とし、1 団体当たり得点上位5名を対象とする。

・参加費 : 10,000円 団体戦は無料

・申込方法 : 参加料を下記振込先に振り込み、以下の①~⑥書類を忘れずに同封し送付先へ郵送して下さい。

各加盟団体はまとめて、個人は各々で申し込んで下さい。

① 参加申込書兼記録カード(必要事項を記入し、署名・捺印をして下さい)

② 振込書控のコピー(通信欄に選手名を忘れずに記載して下さい)

- ③ アンチ・ドーピング受講証明書のコピー
- ④ アンチ・ドーピングに関する誓約書&摂取医薬品・サプリメント申告書
- ⑤ 団体登録書のコピー（クラブ対抗戦申込のみ）
- ⑥ ドーピング検査同意書（対象：20歳未満の選手…親権者の同意が必要 2015より新設）

・送付先：〒305-0861

茨城県つくば市谷田部 2963-2

大会事務局 瀬尾 桂一 携帯 090-2531-0204

・振込先：常陽銀行 谷田部支店 普通 1646279

名義 ツクバシパワーリフティングキョウカイレジチョウセオケイチ
つくば市パワーリフティング協会 理事長 瀬尾 桂一

・申込締切：平成30年5月16日（水）

- ・器具：ラック及びシャフトはエレイコに成ります。（予定）
- ・ドーピング検査：全選手の中から無作為に数名を選び実施します。
- ・エントリー表及びタイムスケジュールは参加申込締切後、JPAのホームページで発表します。
- ・物品販売及びビデオ撮影：会場内での販売目的のビデオ撮影及び出店を希望される場合には、JPA財務委員届出後、下記出店申込先にも届け出ること。

JPA財務委員届出先：〒272-0137 千葉県市川市福栄 3-23-1-713

JPA財務委員会 委員長 小森 正昭 TEL：047-395-5048

E-mail：powerkomori@khc.biglobe.ne.jp

出店申込先：〒305-0861 茨城県つくば市谷田部 2963-2

大会事務局 瀬尾 桂一

E-mail：powerh298@gmail.com 携帯：090-2531-0204

注意 ①JPA賛助会員(法人・団体)は無料とする。

②非賛助会員は有料(1大会につき1万円)とする。

③営業・物販を目的としない一般ビデオ撮影は無料とするが、撮影場所は競技エリア外とする。

④場所については、主管協会が大会前日午後または当日指示します。

・その他：①TEL・FAXでの申込み、締切日を過ぎての申込みは受け付けません。

②口座振り込みのコピー、アンチ・ドーピングに関する証明書のコピーが同封されていない参加申込みは、受け付けません。

③締切日を過ぎてから参加を取りやめても、参加費は返却されません。

④会場内では安全上の注意事項を厳守して下さい。

⑤競技エリアには選手と大会関係者以外の立ち入りを禁止します。

⑥ゴミは、必ず各自持ち帰って下さい。

☆本大会の申込みにあたって取得した個人情報、大会関連業務遂行に関して利用します。申込み時点で本人の同意が得られたこととします。

☆本大会に参加される選手、関係役員及びスタッフを含めた会場風景や競技中の写真を、JPAが作成する各種のPR用ポスター、JPAが主催する大会案内用ポスター、JPAのホームページ等、JPAの事業活動のために利用することがあります。あらかじめご了承ください。

大会会場・宿泊案内

・会場 市民ホールやたべ

・交通アクセス

〈鉄 道〉 J R 山手線秋葉原駅よりつくばエクスプレス区間快速にてみどりの駅 4 3 分

※ T X みどりの駅から大会会場までタクシーにて約 5 分 徒歩にて約 2 0 分

〈自動車〉 常磐自動車道谷田部 IC から大会会場まで約 5 分



大会会場近隣宿泊施設

| | | |
|--|----------------------|-------------------|
| ホテルニュー梅屋 | つくば市谷田部 5 6 5 0 - 1 | Tel:029-838-0311 |
| シングル 1 8 室・和室 1 3 | | |
| 研究学園駅周辺(みどりの駅より 2 駅、大会会場より車約 6 k m) | | |
| ホテルベストランド | つくば市研究学園 D17 街区 3 画地 | Tel:029-863-1515 |
| ホテルマークワンつくば研究学園 | つくば市研究学園 D 3 街区 5 | Tel:029-875-7272 |
| 東横 INN つくばエクスプレス研究学園駅北口 | つくば市研究学園 5-13-7 | Tel:029-863-1045 |
| つくば駅周辺(みどりの駅より 3 駅、大会会場より車約 8 k m) | | |
| ダイワロイネットホテルつくば | つくば市吾妻 1 - 5 - 7 | Tel:029-863-3755 |
| ホテルグランド東雲 | つくば市小野崎 4 8 8 - 1 | Tel:029-856-2211 |
| ホテルニューたかはし竹園店 | つくば市竹園 2 - 1 0 - 3 | Tel:029-851-2255 |
| ホテル松島 | つくば市小野崎 35 | Tel: 029-856-1191 |

☆体重計は大会前日 (18 : 00 予定) から大会会場に設置します。

☆宿泊施設は各自で直接申し込んでください。

**第47回全日本男子・第42回全日本女子パワーリフティング選手権大会
参加申込書兼記録表**

・予め太枠内及び誓約書欄に記入し、捺印の上、申し込んで下さい。

| | | | | | |
|---------------------|---------|----------|------------|--|--------------------------|
| No. | 申込階級 | 氏名(ふりがな) | 選手登録番号(ID) | 性別 | 生年月日(西暦) |
| | kg級 () | | | <input type="checkbox"/> 男子 <input type="checkbox"/> 女子 | 年 月 日 カレンダーイヤー ____ 歳 |
| 検量 | セッション | グループ | 所属都道府県 | 所属クラブ・団体 | |
| kg | | | | | |
| 本大会への意気込み、キャッチフレーズ等 | | | | | |
| | | | | | |

| | | | |
|--|--|-------------------|----|
| スクワットのラック高さ | cm (穴 個目) | 標準記録達成 (平成 年 月 日) | |
| ベンチプレスのラック高さ | cm (穴 個目) | 大会名: | |
| 同セーフティバー高さ | cm (穴 個目) | スクワット | kg |
| 同センター補助 <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要 | 同足台 <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要 | ベンチプレス | kg |
| | | デッドリフト | kg |
| | | トータル | kg |

※会場で検量時、第1試技の重量を記入して提出すること。

| | 第1試技 | 第2試技 | 第3試技 | ベスト | フォーミュラ記録 | 種目別順位 |
|----------|-------|------|------|------|----------|-------|
| スクワット | kg | kg | kg | kg | | |
| | 変更 kg | | | | | |
| ベンチプレス | kg | kg | kg | kg | | |
| | 変更 kg | | | | | |
| | | | | 小 計 | | |
| デッドリフト | kg | kg | kg | kg | | |
| | 変更 kg | | | | | |
| フォーミュラ係数 | | | | トータル | kg | 順位 |
| | | | | 特別表彰 | | |

誓約書

(公社)日本パワーリフティング協会 御中

茨城県パワーリフティング協会 御中

平成 年 月 日

・本大会の参加に際して、開催期間中に発生した事故やトラブルに関しては、参加者本人が自らの責任において解決するものとし、大会主催者及び主管協会に一切のご迷惑をおかけ致しません。又、将来にわたって一切の請求をしないことを誓約します。

・尚、本大会の参加者本人を含む会場風景や競技中の写真を、JPAが作成する各種のPR用ポスター、JPAが主催する大会案内用ポスター、JPAのホームページ掲載等、JPAの事業活動のために利用されることについて、了承します。

・又、日本アンチ・ドーピング機構が定めるドーピング防止規程及び関係規則類を遵守し、JPAのアンチ・ドーピング活動に従います。

同封の受講証明書のとおりアンチ・ドーピングに関する講習会受講済み。 大会時、会場で受講予定。

住所 〒 _____

TEL _____

FAX _____

氏名 _____

Ⓜ E-mail: _____

『ドーピング防止に関する大切なお知らせと注意点』

公益社団法人 日本パワーリフティング協会
スポーツ医科学委員会

平成27年度の全日本男子パワーリフティング選手権大会及びジャパングラシックマスターズパワーリフティング選手権大会において、2名の男子選手のドーピング陽性事例が発生し、両選手の競技会の成績抹消や4年間の資格停止の厳しい処分が決定しました。

JPAは発足以来、アンチ・ドーピングの啓発に勤めてきましたが、同一年度で2名のドーピング違反者は平成22年度以来の不祥事です。現在、2020東京オリンピックに向けて、JOC、(公財)日本体育協会、JADA等の関係諸団体が、「PLAY TRUE」のスローガンの下で、アンチ・ドーピング活動を鋭意推進している中で、JPAは大変厳しく危機的な状況におかれています。組織として襟を正して気を引き締め、再発防止に真剣に取り組みます。

選手一人一人においても、ドーピングはスポーツにおける犯罪であるとの認識を持ち、確信的ドーピングの廃絶はもちろんのこと、不注意によるドーピング違反も無くす心構えが大切です。ドーピング違反により、選手本人及びJPAの名誉を大きく傷つけることはあまりにも大きな代償です。医療用医薬品、市販薬、サプリメントにドーピング違反物質が含まれていることは稀ではありません。平成27年度の事例を忘れないよう再度、以下の4点を全選手及び関係者に徹底していただき、ドーピング違反を根絶します。

1. サプリメントの注意点

サプリメントには表示されていない禁止物質が混入されている可能性があります。禁止物質が混入されていないことを自主的に検査されているメーカーのサプリメントへの変更を推奨します。

2. 医療用医薬品(処方薬)の注意点

医師の処方薬であっても禁止物質があります。受診時に薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブックの最新版を提示し、医師とよく話し合いの上、処方薬を決定してもらって下さい。合理的な医学的根拠がある場合、TUEを申請し、承認されることにより禁止物質であっても使用可能となります。TUEが認められるのは医師からの処方薬(漢方薬は除きます)のみですので該当する方は医師と相談し、TUEの申請を検討して下さい。

3. 薬局、ドラッグストアでの市販薬購入時の注意点

薬局には薬剤師、スポーツファーマシストが在籍しているため相談をしながら購入して下さい。ドラッグストア、薬店には薬剤師が不在の場合がありますので薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブックを持参し、使用可能な医薬品を一言一句商品名を間違えないように購入して下さい。下記の成分は市販薬に含まれる禁止物質で引っかかってしまいやすい一例ですが、市販薬の禁止物質はこれだけではありません。

- ・かぜ薬、咳止め：メチルエフェドリン、プソイドエフェドリン、麻黄(全て競技会時禁止)
- ・胃腸薬：ストリキニーネ、ホミカ(全て競技会時禁止)
- ・育毛薬：メチルテストステロン、プロピオン酸テストステロン(全て常時禁止)
- ・生薬、漢方薬：海狗腎、麝香、鹿茸は全て常時禁止です。生薬や漢方薬は明らかな禁止物質が含まれていない場合でも意図しない成分が混入している可能性があるため他の治療薬を検討された方が良いです。

4. 使用する医薬品の検索、問い合わせについて

「薬剤師のためのアンチ・ドーピングガイドブック」

(http://www.nichiyaku.or.jp/action/wp-content/uploads/2017/07/guidebook_web2017_1.pdf)

「Global DRO」

(<http://www.globaldro.com/JP/search>)

どちらも検索する手段としては有効ですが、万能ではありません。不明な点がある場合は必ず、都道府県の薬剤師会またはスポーツファーマシストまたは日本パワーリフティング協会(webmaster@jpa-powerlifting.or.jp)にお問い合わせ下さい。

以上

健康対策について

(公社)日本パワーリフティング協会
スポーツ医科学委員会

参加申込みに際しては、下記の健康チェックリストにより、各自で事前に健康チェックをして下さい。当てはまる項目があれば、かかりつけ医に相談し、自己の責任において必要な対応を行って下さい。
大会に参加する場合、健康管理には万全を期して、自己責任で参加申込みをしていただきますようお願いします。

第47回全日本男子・第42回全日本女子パワーリフティング選手権大会

参加申込み時 事前健康チェック

A 下記の項目(1~4)のうち、1つでも当てはまる項目があれば、大会参加の可否について、かかりつけ医によく相談して下さい。かかりつけ医のもと、健康診断や心臓検診を受けて下さい。

- 1 心臓病(心筋梗塞、狭心症、心筋症、弁膜症、不整脈など)の診断を受けている又は治療中である。
- 2 突然、気を失ったこと(失神発作)がある。
- 3 血縁者に、いわゆる“心臓マヒ”で突然亡くなった方がいる(突然死)。
- 4 最近1年以上、健康診断を受けていない。

B 下記の項目(5~8)は、心筋梗塞や狭心症になりやすい危険因子です。あてはまる項目があれば、かかりつけ医に相談し、大会参加前までに状態を安定させて下さい。

- 5 血圧が高い(高血圧)。
- 6 血糖値が高い(糖尿病)。
- 7 コレステロールや中性脂肪が高い(高脂血症)。
- 8 たばこを吸っている(喫煙)。

※かかりつけ医とは、皆さんの健康や体調を管理して下さっている身近なドクターです。
※かかりつけ医をきちんと決めて、各種の検査や大会参加などについて相談しましょう。

以上

安全に関する注意事項

(公社) 日本パワーリフティング協会

パワーリフティング競技は極限の重量を扱うため、大怪我をする等の不測の事態が発生する危険があります。選手、役員、スタッフ等の大会関係者全員は、このことを十分に理解した上で安全確保に努めるとともに、競技会場及びウォーミングアップ場においては、下記に例示する注意事項を遵守して大会に臨むようお願いいたします。

《選手の注意事項》

- ①カラー未装着が原因で落下したプレートによる怪我
⇒ウォームアップの場合も、必ずカラーを取付けて実施すること。
- ②スーツ類の破れによる怪我
⇒スーツ類の劣化や縫い目等について、自己チェックを徹底すること。
- ③スクワット及びベンチプレスのバーベル落下による怪我
⇒選手は慎重にスタートポジションを取ること、シャフトをしっかり握ること。
特に、スクワット時のバーベル落下は、選手ばかりか補助員も巻き込んだ大きな怪我につながるおそれがあるので、選手は試技途中で立ち上がれない場合でも、絶対に後ろへ投げ出さないこと。必ず肩に担いだままで、補助員の手助けを借りて立ち上がること。
- ④デッドリフトのフィニッシュ後半での怪我
⇒ダウンの合図後に足先へプレートを落下させないように、スタンスに注意すること。
- ⑤当日、体調不良による怪我
⇒安全を優先して、棄権する勇気も必要です。

《補助員の注意事項》

- ①スクワット及びベンチプレスの挙上失敗に伴う怪我
⇒外したプレート等は、つまずいたりしないように、足元近辺には絶対に置かないこと。又、常にバーベルの落下を想定して、選手の動きを見ながらしっかりと補助の構えを取ること。
特に、ベンチプレスで万一の場合の補助動作では、プレート内側直近部分のシャフトを絶対に持たないこと。必ず、シャフトの中央部分やプレート外側部分又はプレート自体を持つこと。
- ②ベンチプレスのバーベル受け渡しの不手際による怪我
⇒センター補助は、選手にバーベルを確実に受け渡しができるように、手を離す際には慎重に行うこと。
- ③デッドリフトの後方転倒に伴う怪我
⇒センター補助は、選手と一緒に倒れることを避けるために、腰を落として補助の構えを取り、選手の動きをよく見ること。

《その他の注意事項》

- ①会場設営時や撤収時
⇒プレート、ラック等の重量物運搬中に、手指、足、腰等に怪我をするおそれがあります。十分に注意して作業を行うこと。大会終了後は、疲れているので、慌てずに慎重に行うこと。
- ②見学、応援時
⇒ウォーミングアップ場では、器具周辺から離れて見学し、足元に注意すること。
- ③会場内全体
⇒大会会場に掲示されている施設利用上の注意事項、指示事項、禁止事項等に従うこと

★大会期間中は傷害保険に加入しています。万一、会場内で怪我をした場合は、速やかに大会事務局又は大会実行委員長に申し出て下さい。大会終了後又は通院治療後でも構いません。

★怪我とは別に、気分が悪くなったり、体調を崩したりした場合は、休日診療先を案内しますので、遠慮なく大会事務局に申し出て下さい。

平成 30 年 3 月 吉日

審判有資格者 各位

公益社団法人 日本パワーリフティング協会
技術委員長 阿南 喜裕

第47回全日本男子・第42回全日本女子パワーリフティング選手権大会 陪審員・審判員のご協力のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、パワーリフティング競技へのご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、ご案内のとおり、JPAが主催する標記の大会が、平成 30 年 6 月 16 日(土)～17 日(日)に茨城県協会の主管により開催されます。

ついては、標記大会の陪審員・審判員を募集しますので、何かとご多忙のこととは存じますが、各位のご協力をお願い致します。なお、関東ブロックにおける各協会所属の審判員(なるべく 2 級以上)の方には、積極的なご協力を頂きますようお願い致します。

ご協力を頂ける審判員の方には、お手数ですが下記に必要事項をご記入の上、この書面のまま、平成30年 5 月 16 日(水)までに、FAX又はEメールにて、阿南 喜裕 宛てに送付して下さい。Eメールで申込みをされる方は、JPA ホームページの「ダウンロード」のところにある「陪審員・審判員申込書」をご利用されると容易に申込書が作成できます。ご協力いただく方には、昼食、謝金(3,000 円)が支給されます。手配の関係上、必ずご連絡ください。なお、送付先は、大会事務局宛てではありませんので、ご注意願います。

敬具

第 4 7 回全日本男子・第 4 2 回全日本女子パワーリフティング選手権大会 陪審員・審判員申込書

平成____年____月____日

〒703-8241 岡山県中区高島新屋敷 206-16

JPA技術委員長 阿南 喜裕 様

TEL 090-4140-8270 FAX 086-899-6970

E-mail : anany1975@yahoo.co.jp

_____都道府県協会

下記のとおり、協力します。 ※構成表はメール配信の為、Eメールアドレスの記入を忘れないようお願いします。

| ご氏名 | 級 | 6/16(土) | 6/17(日) | ご連絡先住所・電話番号・Eメール |
|-----|--|--|--|------------------|
| | <input type="checkbox"/> 国内 級 <input type="checkbox"/> 国際 級 | <input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後 | <input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後 | |
| | <input type="checkbox"/> 国内 級 <input type="checkbox"/> 国際 級 | <input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後 | <input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後 | |
| | <input type="checkbox"/> 国内 級 <input type="checkbox"/> 国際 級 | <input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後 | <input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後 | |

★セコンドに付かれる場合は、該当階級から外しますので、下記に記入して下さい。

- 男子 kg 級 kg 級 kg 級
女子 kg 級 kg 級 kg 級

平成29年3月吉日

関係各位

茨城県パワーリフティング協会
理事長 寺門 浩之
(公印省略)

第47回全日本男子・第42回全日本女子パワーリフティング選手権大会開催ご協賛について(お願い)
[世界・アジアパワーリフティング選手権大会選考競技会]

拝啓、時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、パワーリフティング競技へのご理解とご支援及びご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成30年6月16日(土)17日(日)に茨城県つくば市、市民ホールやたべにおいて、第47回全日本男子・第42回全日本女子パワーリフティング選手権大会を開催する運びとなりました。

今回、全国各地から選り抜かれた選手を迎えるにあたり、精一杯の準備・運営を行う所存ではありますが、何分にも微力な基盤のため、十分な大会運営資金の調達ができず苦心しております。ついては、より一層のご支援を賜りたく、ご協賛広告を募集申し上げます。何卒、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

敬具

★プログラムご協賛広告掲載サイズと料金は、下記の通りです。

| プログラムA4版 | サイズ(縦×横) | 料 金 | 備 考 |
|----------|-------------|---------|-----|
| 1 ページ | 265mm×180mm | ¥30,000 | |
| 1/2ページ | 130mm×180mm | ¥15,000 | |
| 1/4ページ | 62mm×180mm | ¥10,000 | |
| 1/8ページ | 62mm×90mm | ¥ 5,000 | |
| 個人協賛 | 個人名記載 | ¥ 3,000 | |

尚、原稿(版下)又はデータを下記送付先に掲載料を振込みでお願いします。

<記入例>コウコクパワーハウスツクバ

・原稿申込み先

出店申込先: 〒305-0861 茨城県つくば市谷田部 2963-2
大会事務局 瀬尾 桂一
E-mail: powerh298@gmail.com 携帯:090-2531-0204

・掲載料振込先

・振込先: 常陽銀行 谷田部支店 普通 1646279
名義 ツクバシパワーリフティング協会 リジチョウ セオ ケイチ
つくば市パワーリフティング協会 理事長 瀬尾 桂一

・原稿・掲載料申込締切日 **平成30年5月16日(水)**